

復興庁

令和2年度行政事業レビュー事業単位整理表兼点検結果の令和3年度予算概算要求への反映状況調表

(単位:百万円)

Table with columns for project name, budget, status, and response. Includes sections for disaster relief, economic recovery, and disaster prevention. Rows include items like '復興特区支援科子補助金' and 'NPO等の『絆(きずなりょく)』を活かした復興・被災者支援事業'.

(単位：百万円)

事業番号	事業名	事業開始年度	事業終了(予定)年度	令和元年度		外部有識者の意見	行政事業レビュー推進チームの所見		令和2年度当初予算額 A	令和3年度要求額 B	差引き B-A=C	反映状況		備考	担当部署	会計区分	項・事項	シートの担当部署	R1年度事業番号				外部有識者点検対象(公開プロセス含む) ※対象となる場合、理由を記載	前年度点検	差延調査	補助金等	基金							
				執行可能額	執行額		評価結果	所見の概要				1つ目	2つ目						3つ目	3つを超える場合														
施策名：(2) 原子力被災者生活支援の推進																																		
0018	被災困難区域の区域管理・統括管理等	H25	未定	5,250	5,250	4,421	対象外	現状通り	放射線量の高い帰還困難区域の区域管理を行う本事業は必要。引き続き、各自自治体からの要望を踏まえ適正な予算規模の計上、執行に努めてもらいたい。	5,094	5,503	409	-	現状通り	内閣府において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(項)地域活性化等復興政策費(事項)原子力災害対策に必要な経費	復興庁	-	0018	-	-	-	-	-	-	-	-	×	令和元年度対象	R1	○	
施策名：1 男女共同参画社会の形成の促進																																		
施策名：(3) 東日本大震災による女性の悩み・暴力に関する相談事業																																		
0019	東日本大震災による女性の悩み・暴力に関する相談事業	H24	R2	16	16	13	令和2年度で計画どおり事業を終了すること。事業の検証を行い成果や知見の活用を図ること。	終了予定	計画どおり、令和2年度で終了予定。事業の検証を行い、成果や知見の活用を図ってもらいたい。	15	0	▲15	-	予定通り終了	所見を踏まえ、事業の検証を行い、成果や知見の活用を図っていく。	内閣府において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(項)地域活性化等復興政策費(事項)男女共同参画社会の形成の促進に必要な経費	復興庁	-	0019	-	-	-	-	-	-	○	最終実施年度	R1			
施策名：1 市民生活の安全と平穏の確保																																		
施策名：1 総合的な犯罪防止対策の推進																																		
0020	都道府県警察費補助金(被災地)	H24	未定	5	5	4	対象外	現状通り	事業の進捗状況を勘案し適切な予算規模を精査しつつ、引き続き効率的・効果的な予算執行に努める。	17	16	▲1	-	現状通り	本事業の進捗状況を勘案し適切な予算規模を精査しつつ、引き続き効率的・効果的な予算執行に努める。	内閣府(警察庁)において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(項)治安復興政策費(事項)警察活動基盤の整備に必要な経費	復興庁	-	0020	-	-	-	-	-	-	×	令和元年度対象	R1	○		
0021	都道府県警察施設災害復旧費補助金(交通関係は除く)	H24	未定	117	414	411	対象外	現状通り	被災地の治安維持の観点から復旧に資する必要性の高い事業であり、引き続き効率的・効果的な予算執行に努める。	572	0	▲572	-	現状通り	引き続き、被災地からの要望があった際は、必要額を計上したうえで効率的・効果的な予算執行に努める。	内閣府(警察庁)において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(項)治安復興政策費(事項)警察活動基盤の整備に必要な経費	復興庁	-	0021	-	-	-	-	-	-	×	令和元年度対象	R1	○		
0022	災害復旧に係る警察情報通信基盤の整備	H25	R2	1	16	15	計画どおり事業を終了することは適当。事業の検証を行い成果や知見の活用を図ること。	終了予定	計画どおり、令和2年度で終了予定。	20	0	▲20	-	予定通り終了	特になし。	内閣府(警察庁)において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(項)治安復興政策費(事項)警察活動基盤の整備に必要な経費	復興庁	-	0022	-	-	-	-	-	-	○	最終実施年度	R1			
0023	災害準備活動に係る装備資機材の校正	H25	未定	6	6	3	隔年度の予算額の変動が大きい。その当否を検証した上で、避難所長等地域の災害準備活動を継続かつ的確に推進するための必要な事業であり、引き続き効率的・効果的な予算執行に努めること。	現状通り	本事業の予算執行状況を勘案し、適切な予算規模について精査しつつ、引き続き効率的・効果的な予算執行に努める。	24	99	75	-	現状通り	本事業の予算執行状況を勘案し、適切な予算規模について精査しつつ、引き続き効率的・効果的な予算執行に努める。	内閣府(警察庁)において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(項)治安復興政策費(事項)警察活動基盤の整備に必要な経費	復興庁	-	0023	-	-	-	-	-	-	○	最終実施年度	R1			
	災害準備活動に係る活動旅費等	H25	H30	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	内閣府(警察庁)において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(項)治安復興政策費(事項)警察活動基盤の整備に必要な経費	復興庁	-	-	-	-	-	-	-	-	-	×	令和元年度対象	R1		
施策名：2 地域警察官による街頭活動及び初動警察活動の強化																																		
	都道府県警察費補助金(被災地)【30-0200の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	都道府県警察施設災害復旧費補助金(交通関係は除く)【30-0201の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	災害復旧に係る警察情報通信基盤の整備【30-0222の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	災害準備活動に係る装備資機材の校正【30-0223の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	災害準備活動に係る活動旅費等【30-0242の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
施策名：3 悪質商法等の防止及び環境破壊等の防止																																		
	都道府県警察費補助金(被災地)【30-0200の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	都道府県警察施設災害復旧費補助金(交通関係は除く)【30-0201の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	災害復旧に係る警察情報通信基盤の整備【30-0222の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	災害準備活動に係る装備資機材の校正【30-0223の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	災害準備活動に係る活動旅費等【30-0242の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
施策名：II 犯罪捜査の的確な推進																																		
施策名：1 重要犯罪・重要容疑犯の検挙向上																																		
	都道府県警察費補助金(被災地)【30-0200の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	都道府県警察施設災害復旧費補助金(交通関係は除く)【30-0201の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	災害復旧に係る警察情報通信基盤の整備【30-0222の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	災害準備活動に係る装備資機材の校正【30-0223の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	災害準備活動に係る活動旅費等【30-0242の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
施策名：2 政治・行政・経済の構造的不正の追及の強化																																		
	都道府県警察費補助金(被災地)【30-0200の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	都道府県警察施設災害復旧費補助金(交通関係は除く)【30-0201の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	災害復旧に係る警察情報通信基盤の整備【30-0222の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	災害準備活動に係る装備資機材の校正【30-0223の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	災害準備活動に係る活動旅費等【30-0242の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
施策名：3 振り込め詐欺をはじめとする特殊詐欺の捜査活動及び予防活動の強化																																		
	都道府県警察費補助金(被災地)【30-0200の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	都道府県警察施設災害復旧費補助金(交通関係は除く)【30-0201の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	災害復旧に係る警察情報通信基盤の整備【30-0222の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	災害準備活動に係る装備資機材の校正【30-0223の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	災害準備活動に係る活動旅費等【30-0242の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
施策名：4 捜査への科学技術の活用																																		
	都道府県警察費補助金(被災地)【30-0200の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	都道府県警察施設災害復旧費補助金(交通関係は除く)【30-0201の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	災害復旧に係る警察情報通信基盤の整備【30-0222の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	災害準備活動に係る装備資機材の校正【30-0223の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	災害準備活動に係る活動旅費等【30-0242の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
施策名：5 被疑者取調べの適正化																																		

事業番号	事業名	事業開始年度	事業終了(予定)年度	令和元年度 補正後予算額	令和元年度		外部有識者の意見	行政事業レビュー推進チームの所見		令和2年度 当初予算額 A	令和3年度 要求額 B	差引き B-A=C	反映状況		備考	担当部署	会計区分	項・事項	シートの 担当部署	R1年度事業番号				外部有識者連絡対象(公開プロセス含む) ※対象となる場合、理由を記載	前年度 点検	委託 調査	補助 金等	基金					
					執行可能額	執行額		評価結果	所見の概要				反映額	反映内容						1つ目	2つ目	3つ目	3つを超える場合										
政策名：Ⅲ. 組織犯罪対策の強化																																	
施策名：1 暴力団等犯罪組織の存立基盤の弱体化																																	
	都道府県警察員補助金(被災地) 【30-0020の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-																				
	都道府県警察施設災害復旧費補助金(交通関連は除く) 【30-0021の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-																				
	災害復旧に係る警察情報通信基盤の整備 【30-0022の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-																				
	災害警備活動に係る装備資機材の校正 【30-0023の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-																				
	災害警備活動に係る活動旅費等 【30-0024の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-																				
施策名：2 国際組織犯罪対策の強化																																	
	都道府県警察員補助金(被災地) 【30-0020の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-																				
	都道府県警察施設災害復旧費補助金(交通関連は除く) 【30-0021の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-																				
	災害復旧に係る警察情報通信基盤の整備 【30-0022の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-																				
	災害警備活動に係る装備資機材の校正 【30-0023の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-																				
	災害警備活動に係る活動旅費等 【30-0024の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-																				
政策名：Ⅳ. 安全かつ快適な交通の確保																																	
施策名：1 歩行者・自転車利用者の安全確保																																	
	都道府県警察員補助金(被災地) 【30-0020の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-																				
	都道府県警察施設災害復旧費補助金(交通関連は除く) 【30-0021の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-																				
	災害復旧に係る警察情報通信基盤の整備 【30-0022の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-																				
	災害警備活動に係る装備資機材の校正 【30-0023の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-																				
	災害警備活動に係る活動旅費等 【30-0024の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-																				
施策名：2 運転者対策の推進																																	
	都道府県警察員補助金(被災地) 【30-0020の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-																				
	都道府県警察施設災害復旧費補助金(交通関連は除く) 【30-0021の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-																				
	災害復旧に係る警察情報通信基盤の整備 【30-0022の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-																				
	災害警備活動に係る装備資機材の校正 【30-0023の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-																				
	災害警備活動に係る活動旅費等 【30-0024の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-																				
施策名：3 道路交通環境の整備																																	
	都道府県警察員補助金(被災地) 【30-0020の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-																				
	都道府県警察施設災害復旧費補助金(交通関連は除く) 【30-0021の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-																				
	災害復旧に係る警察情報通信基盤の整備 【30-0022の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-																				
	災害警備活動に係る装備資機材の校正 【30-0023の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-																				
	災害警備活動に係る活動旅費等 【30-0024の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-																				
政策名：Ⅴ. 国の公安の維持																																	
施策名：1 重大テロ事案等を含む脅威犯罪への的確な対応																																	
	都道府県警察員補助金(被災地) 【30-0020の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-																				
	都道府県警察施設災害復旧費補助金(交通関連は除く) 【30-0021の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-																				
	災害復旧に係る警察情報通信基盤の整備 【30-0022の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-																				
	災害警備活動に係る装備資機材の校正 【30-0023の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-																				
	災害警備活動に係る活動旅費等 【30-0024の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-																				
施策名：2 災害への的確な対応																																	
	都道府県警察員補助金(被災地) 【30-0020の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-																				
	都道府県警察施設災害復旧費補助金(交通関連は除く) 【30-0021の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-																				
	災害復旧に係る警察情報通信基盤の整備 【30-0022の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-																				
	災害警備活動に係る装備資機材の校正 【30-0023の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-																				
	災害警備活動に係る活動旅費等 【30-0024の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-																				

事業番号	事業名	事業開始年度	事業終了(予定)年度	令和元年度		外部有識者の所見	行政事業レビュー推進チームの所見		令和2年度当初予算額 A	令和3年度要求額 B	差引き B-A=C	反映状況		備考	担当部署	会計区分	項・事項	シートの担当部署	R1年度事業番号				外部有識者連絡対象(公開プロセス含む) ※対象となる場合、理由を記載	前年度点検	委託調査	補助金等	基金					
				執行可能額	執行額		評価結果	所見の概要				1つ目	2つ目						3つ目	3つを超える場合												
政策名：Ⅲ 対日有害活動、国際テロ等の未然防止及びこれら事業への的確な対応																																
施策名：Ⅲ-1 犯罪被害者等の支援の充実																																
施策名：Ⅲ-1-1 犯罪被害者等に対する経済的支援・精神的支援等総合的な支援の充実																																
	被災地復興支援員補助金(被災地)【30-0020の再掲】			-	-	-	-	-	-	0	-	-																				
	被災地復興支援員補助金(交通関係は除く)【30-0021の再掲】			-	-	-	-	-	-	0	-	-																				
	災害復旧に係る警察情報通信基盤の整備【30-0022の再掲】			-	-	-	-	-	-	0	-	-																				
	災害復旧に係る装備資機材の校正【30-0023の再掲】			-	-	-	-	-	-	0	-	-																				
	災害復旧に係る活動旅費等【30-0024の再掲】			-	-	-	-	-	-	0	-	-																				
政策名：Ⅵ 安心できるIT社会の実現																																
施策名：Ⅵ-1 サイバーセキュリティの確保とサイバー犯罪・サイバー攻撃の抑制																																
	被災地復興支援員補助金(被災地)【30-0020の再掲】			-	-	-	-	-	-	0	-	-																				
	被災地復興支援員補助金(交通関係は除く)【30-0021の再掲】			-	-	-	-	-	-	0	-	-																				
	災害復旧に係る警察情報通信基盤の整備【30-0022の再掲】			-	-	-	-	-	-	0	-	-																				
	災害復旧に係る装備資機材の校正【30-0023の再掲】			-	-	-	-	-	-	0	-	-																				
	災害復旧に係る活動旅費等【30-0024の再掲】			-	-	-	-	-	-	0	-	-																				
いずれの施策にも関連しないもの																																
0024	交通警察に係る補助金事業(被災地)	H24	未定	295	312	289	被災地の治安維持の観点から復旧に資する必要がある事業であり、引き続き効率性に留意しつつ予算を執行する必要がある。事業計画に事業の移管を位置づけることとし、事業の進捗管理を徹底すること。	現状通り	本事業の予算執行状況を勘案し、適切な予算規模について調査しつつ、引き続き効率的・効果的な予算の執行に努めること。	556	216	▲340	-	現状通り	本事業の予算執行状況を勘案し、適切な予算規模について調査しつつ、引き続き効率的・効果的な予算の執行に努めること。	内閣府(警察庁)において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(項)治安復興事業費(事項)安全かつ快適な交通の確保に必要な経費	復興庁	-	0024	-	-	-	-	-	○	平成29年度対象	R29	○	
政策名：Ⅳ 経済的施策																																
施策名：Ⅳ-2 業務継続体制の確立と災害への対応																																
0025	金融機能安定・円滑化復興事業	H24	R2	7	7	3	執行率が低いことを踏まえ、事業規模の縮小を行うこと。また、事業終了に向けて、引定額全予算を執行すること。	終了予定	執行状況を踏まえ、計画どおり令和2年度で終了予定。	1	0	▲1	-	予定通り終了	計画どおり令和2年度で終了予定。	内閣府(金融庁)において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(項)金融機能安定・円滑化復興事業費(事項)金融政策推進に必要な経費	復興庁	-	0025	-	-	-	-	-	○	最終実施年度	H30	○	
	被災地復興支援員補助金(被災地)【30-0020の再掲】			-	-	-	-	-	-	0	-	-																				
	被災地復興支援員補助金(交通関係は除く)【30-0021の再掲】			-	-	-	-	-	-	0	-	-																				
	災害復旧に係る警察情報通信基盤の整備【30-0022の再掲】			-	-	-	-	-	-	0	-	-																				
	災害復旧に係る装備資機材の校正【30-0023の再掲】			-	-	-	-	-	-	0	-	-																				
	災害復旧に係る活動旅費等【30-0024の再掲】			-	-	-	-	-	-	0	-	-																				
政策名：Ⅰ 消費者政策の推進																																
施策名：(4) 地方消費者行政の推進																																
0026	地方消費者行政のための事業に必要な経費	H24	未定	374	374	324	被災地の消費者の安全・安心な消費生活を確保するためには必要な事業であるが、令和3年度は事業終了に向けて、引き続き、各自治体と連携してまいりたい。	現状通り	被災地の消費者の安全・安心な消費生活を確保するためには必要な事業であるが、令和3年度は事業終了に向けて、引き続き、各自治体と連携してまいりたい。	374	298	▲76	-	現状通り	令和2年度で、進捗率、定額減への事業は終了し、福島のみ令和3年度も引き続き事業を継続することとした。	内閣府(消費者庁)において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(項)消費生活復興政策費(事項)消費者政策に必要な経費	復興庁	-	0026	-	-	-	-	-	×	平成30年度対象	H30	○	
政策名：Ⅴ 情報通信(ICT)政策																																
施策名：Ⅴ-2 情報通信技術高度化利用の推進																																
0027	被災地域情報化推進事業	H24	未定	55	53	7	毎年度執行率が低い。執行見込を精査し予算規模の適正化を図ること。また、他の類似の事業と統合して十分な効果を得たい。もし統合が認められる場合、事業費の削減分を配分し、本事業の必要性の再評価も含め事業のさらなる効率化に努めること。さらに、本事業に対する相応のニーズを把握し、事業の持続を確保することとし、事業の進捗管理を徹底すること。	現状通り	被災自治体の情報通信技術(ICT)を活用した関係(業務)に係る取組への支援を、引き続き効率性に留意しつつ予算の執行を進めるとともに事業の長期についても検討すること。また、令和2年度の執行が低いことを踏まえ、予算要求に当たっては予算規模の適正化を行うこと。	28	2	▲27	-	年度内に改善を期す	執行見込を勘案し、予算要求に努める。被災地事業の進捗等を把握し、事業のさらなる効率化、地元ニーズの把握等を踏まえ、進捗管理を徹底すること。	総務省において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(項)生活基盤行政復興政策費(事項)情報通信技術の活用高度化に必要な経費	復興庁	-	0027	-	-	-	-	○	平成29年度対象	R29	○		
施策名：Ⅴ-4 情報通信技術利用環境の整備																																
0028	情報通信基盤災害復旧事業費補助金	H24	未定	48	46	12	対象外	現状通り	引き続き復旧事業の執行状況を精査し、予算要求にあたっては予算規模の適正化を行うこと。また、震災発生直後と比較した状況の変化を踏まえ、事業の長期について検討を行うこと。	14	0	▲14	-	現状通り	引き続き復旧事業の見込みに合わせて予算要求及び執行の適正化に努める。	総務省において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(項)生活基盤行政復興政策費(事項)情報通信技術の利用環境整備に必要な経費	復興庁	-	0028	-	-	-	-	-	×	平成30年度対象	H30	○	
政策名：Ⅶ 国民生活と安心・安全																																
施策名：Ⅶ-4 消防防災体制の充実強化																																
0029	消防防災施設等の災害復旧に必要な経費	H24	未定	2,253	1,141	702	対象外	現状通り	引き続き復旧事業の執行状況を精査し、適切な予算規模を検討すること。また、震災発生直後と比較した状況の変化を踏まえ、事業の長期について検討を行うこと。	407	90	▲316	-	現状通り	事業の目的である消防防災施設及び消防防災設備の復旧に向け、引き続き効率的・効果的な予算の執行に努めること。また、震災発生直後と比較した状況の変化を踏まえ、事業の長期については、復興の状況を見極め検討していくこととした。	総務省において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(項)生活基盤行政復興政策費(事項)消防防災体制等の整備に必要な経費	復興庁	-	0029	-	-	-	-	×	令和元年度対象	R1	○		
0030	福島第一原子力発電所事故に伴う避難指示区域での消防活動等に要する経費(原子力災害避難指示区域消防活動助成金)	H25	未定	403	307	259	対象外	現状通り	東京電力福島第一原子力発電所事故に伴う避難指示区域における消防活動や消防活動等を実施するため、引き続き効率的・効果的な予算の執行を進めるとともに、令和2年度の執行が低いことを踏まえ、予算要求に当たっては予算規模の適正化を期すこと。	280	89	▲191	-	現状通り	引き続き、効率的な予算の執行に努めること。また、震災発生直後と比較した状況の変化を踏まえ、事業の長期について検討を行うこと。	総務省において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(項)生活基盤行政復興政策費(事項)消防防災体制等の整備に必要な経費	復興庁	-	0030	-	-	-	-	×	令和元年度対象	R1	○		
0031	緊急消防援助隊の出動経費(緊急消防援助隊活動費負担金)	H25	R5	16	16	-	対象外	現状通り	引き続き効率性に留意しつつ予算の執行を進め、予算要求にあたっては予算規模の適正化を行うこと。	98	48	▲50	-	現状通り	本事業は、ヘリコプターエンジン等消耗品が不足と認められた場合に執行されるものである。分限は、国土交通省の告示にて定められた限額を超過しないよう確保しているため、継続しての範囲内で検討していく。	総務省において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(項)生活基盤行政復興政策費(事項)消防防災体制等の整備に必要な経費	復興庁	-	0031	-	-	-	-	×	令和元年度対象	R1	○		
政策名：Ⅱ 司法制度改革の成果の定着に向け取組																																
施策名：(1) 総合法律支援の充実強化																																
0032	震災に起因する法的紛争の解決に資する情報提供事業(総合法律支援事業費)	H25	未定	607	607	607	対象外	現状通り	本事業に対するニーズを十分に精査した上で、引き続き効率性に留意しつつ予算の執行を進め、予算要求にあたっては予算規模の適正化を行うこと。	573	36	▲537	-	現状通り	法テラス震災特例法が令和2年度まで期限を迎えることを踏まえ、事業規模の見直しを行い、東証法を精査した。引き続き、日本司法支援センターにおいて被災者に対する情報提供事業及び民事法律扶助事業を充実させ、効率的・効果的な予算執行に努める。	法務省において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(項)東日本大震災復興日本司法支援センター運営費(事項)東日本大震災復興に係る日本司法支援センター運営費交付金に必要な経費	復興庁	-	0032	-	-	-	-	×	令和元年度対象	R1	○		
政策名：Ⅰ 0. 国民の財産や身分関係の保護																																
施策名：(1) 登記事務の適正円滑な処理																																

(単位：百万円)

事業番号	事業名	事業開始年度	事業終了(予定)年度	令和元年度 補正後予算額	令和元年度		外部有識者の所見	行政事業レビュー推進チームの所見		令和2年度 当初予算額 A	令和3年度 要求額 B	差引き B-A=C	反映状況		備考	担当部署	会計区分	項・事項	シートの 担当部署	R1年度事業番号				外部有識者点検対象(公開プロセス 含む) ※対象となる場合、理由を記載		前年度 点検	委託 調査	補助 金等	基金			
					執行可能額	執行額		評価結果	所見の概要				反映額	反映内容						1つ目	2つ目	3つ目	3つを超える場合	○	×							
政策名：1.5. 法務行政全般の円滑かつ効率的な運営																																
施策名：(2) 施設整備																																
0034	被災した法務省施設の復旧	H25	R2	2,080	1,607	1,573	対象外	終了予定	事業終了は適当である。	4,157	0	▲4,157	-	予定通り終了	今後、同様の事業を実施する際、成果や知見の活用を図ることとする。	法務省 において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(事)法務省施設整備に必要な経費	復興庁	-	0034	-	-	-	-	-	○	最終実施年度	R1	○	
政策名：7 政府関係金融機関等の適正かつ効率的な運営の確保																																
0035	東日本大震災復興特別交付金等実施事業	H24	未定	2,500	2,500	2,500	対象外	現状通り	引き続きニーズを的確に把握し、効果的・効率的な執行に努めること。	2,700	2,300	▲400	-	現状通り	-	財務省 において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(事)政府関係金融機関の運営に必要な経費	復興庁	-	0035	-	-	-	-	-	×	平成30年度対象	H30		
政策名：1. 新しい時代に向けた教育政策の推進																																
施策名：5 家庭・地域の教育力の向上																																
0036	公立学校施設災害復旧費	H24	未定	2,590	2,946	2,104	対象外	現状通り	引き続き、進捗管理を適切に行い、効果的・効率的な執行に努めること。	1,449	764	▲685	-	現状通り	引き続き適切な予算の執行に努めていく。	文部科学省 において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(事)教育・科学技術等復興政策費 (事)公立学校施設整備に必要な経費 (事)学校施設の整備推進に必要な経費	復興庁	-	0036	-	-	-	-	×	令和元年度対象	R1	○		
0037	公立社会教育施設災害復旧事業	H25	未定	6,143	5,182	3,083	対象外	現状通り	引き続き、進捗管理を適切に行い、効果的・効率的な執行に努めること。	8,488	0	▲8,488	-	現状通り	令和3年度は自治体からの要望がなかったため概算事業を実施しないが、令和4年度以降において自治体からの要望があった際にはこれまでと同様に効果的・効率的な予算の執行に努める。	文部科学省 において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(事)教育・科学技術等復興政策費 (事)公立社会教育施設整備に必要な経費 (事)教育・科学技術等復興政策費 (事)家庭・地域の教育力の向上に必要な経費	復興庁	-	0037	-	-	-	-	×	平成30年度対象	H30	○		
0038	福島県子ども災害避難区域教育復興事業	H26	R2	235	1,905	1,704	対象外	終了予定	計画とおり、令和2年度で終了。	-	-	-	-	予定通り終了	当該事業は当初計画通り令和2年度をもって終了とする。	文部科学省 において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(事)教育・科学技術等復興政策費 (事)公立社会教育施設整備に必要な経費	復興庁	-	0038	-	-	-	-	×	平成30年度対象	H30	○		
0039	福島イノベーション・コースト構想等を担う人材育成に関する事業	H30	未定	334	249	161	対象外	現状通り	引き続きニーズを的確に把握し、効果的・効率的な執行に努めること。	347	87	▲260	-	現状通り	引き続き適切な予算の執行に努めていく。	文部科学省 において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(事)教育・科学技術等復興政策費 (事)理かな学力の育成に必要な経費 (事)公立社会教育施設整備に必要な経費	復興庁	新30 -	0039	-	-	-	-	×	令和元年度対象	R1	○		
政策名：2. 確かな学力の向上、豊かな心と健やかな体の育成と信頼される学校づくり																																
施策名：1 確かな学力の育成																																
0040	福島県教育復興推進事業	H27	未定	80	80	78	対象外	現状通り	引き続きニーズを的確に把握し、効果的・効率的な執行に努めること。	79	95	16	-	現状通り	引き続き適切な予算の執行に努めていく。	文部科学省 において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(事)教育・科学技術等復興政策費 (事)確かな学力の育成に必要な経費	復興庁	-	0040	-	-	-	-	×	令和元年度対象	R1	○		
0041	放射線対策本の普及	H30	未定	58	58	50	対象外	現状通り	引き続きニーズを的確に把握し、効果的・効率的な執行に努めること。	66	70	5	-	現状通り	放射線対策本の活用を通じて、全国の児童生徒等の放射線に関する科学的な知識の習得を促進するため、引き続き効果的・効率的な予算の執行に努めていく。	文部科学省 において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(事)教育・科学技術等復興政策費 (事)確かな学力の育成に必要な経費	復興庁	新30 -	0041	-	-	-	-	×	令和元年度対象	R1			
福島県子ども災害避難区域教育復興事業【30-0040の再掲】																																
施策名：2 豊かな心の育成																																
0042	緊急スクールカウンセラー等活用事業	H23	未定	2,378	2,378	2,363	対象外	現状通り	引き続きニーズを的確に把握し、効果的・効率的な執行に努めること。	2,219	1,749	▲470	-	現状通り	被災した児童生徒等の心のケアの充実を図り、安心して学校生活を送ることができよう環境を確保するという教育目的の達成に向け、引き続き、効果的・効率的な予算の執行に努めていく。	文部科学省 において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(事)教育・科学技術等復興政策費 (事)豊かな心の育成に必要な経費	復興庁	-	0042	-	-	-	-	×	平成30年度対象	H30	○		
施策名：5 安全・安心で豊かな学校施設の整備推進																																
公立学校施設災害復旧費【30-0036の再掲】																																
公立社会教育施設災害復旧事業【30-0037の再掲】																																
福島県子ども災害避難区域教育復興事業【30-0040の再掲】																																
施策名：6 教育機会の確保のための支援づくり																																
0043	被災地通学用バス等購入費補助	H24	未定	31	31	24	対象外	現状通り	引き続きニーズを的確に把握し、効果的・効率的な執行に努めること。	57	0	▲57	-	現状通り	引き続き適切な予算の執行に努めていく。	文部科学省 において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(事)教育・科学技術等復興政策費 (事)教育機会の確保に必要な経費	復興庁	-	0043	-	-	-	-	×	令和元年度対象	R1	○		
0044	被災児童生徒支援等事業	H27	未定	4,382	4,382	3,934	対象外	現状通り	引き続きニーズを的確に把握し、効果的・効率的な執行に努めること。	3,020	1,641	▲1,379	-	現状通り	被災した児童生徒に対する科学的な知識の習得を促進するため、引き続き効果的・効率的な予算の執行に努めていく。	文部科学省 において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(事)教育・科学技術等復興政策費 (事)教育機会の確保に必要な経費	復興庁	-	0044	-	-	-	-	×	平成30年度対象	H30	○		
政策名：3. 義務教育の機会均等と水準の維持向上																																
施策名：1 義務教育に必要な教職員の確保																																
0045	義務教育費国庫負担金に必要な経費	H24	未定	1,777	1,777	1,699	対象外	現状通り	引き続きニーズを的確に把握し、効果的・効率的な執行に努めること。	1,607	1,512	▲95	-	現状通り	引き続き適切な予算の執行に努めていく。	文部科学省 において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(事)教育・科学技術等復興政策費 (事)義務教育費国庫負担金に必要な経費	復興庁	-	0045	-	-	-	-	×	平成30年度対象	H30	○		
政策名：4. 個性が輝く高等教育の振興																																
施策名：1 大学などにおける教育研究の質の向上																																
国立大学施設災害復旧費等																																
0046	大学等の「復興知」を活用した福島イノベーション・コースト構想促進事業	H30	R2	403	403	403	対象外	終了予定	計画とおり、令和2年度で終了。	400	0	▲400	-	予定通り終了	当該事業は当初計画通り令和2年度をもって終了とする。	文部科学省 において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(事)教育・科学技術等復興政策費 (事)大学等における教育政策に必要な経費	復興庁	新30 -	0046	-	-	-	-	×	令和元年度対象	R1	○	○	
施策名：2 大学などにおける教育研究基盤の整備																																
国立大学施設災害復旧費等【30-0046の再掲】																																
政策名：5. 奨学金制度による意欲・能力のある個人への支援の推進																																
施策名：1 意欲・能力のある学生に対する奨学金事業の推進																																
育英事業に必要な経費(育英資金貸付金)																																
0050	育英事業に必要な経費	H24	H30	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	文部科学省 において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(事)教育・科学技術等復興政策費 (事)育英事業に必要な経費	復興庁	-	0050	-	-	-	-	-	×	平成30年度終了事業			
政策名：6. 私学の振興																																
施策名：1 特色ある教育研究を展開する私立学校の振興																																
0047	私立大学等経常費補助	H24	未定	715	715	526	対象外	現状通り	引き続きニーズを的確に把握し、効果的・効率的な執行に努めること。	504	466	▲39	-	現状通り	被災した私立学校において教育活動の円滑かつ迅速な再開、震災前の教育環境の復旧・確保を図るという教育目的の達成のため、引き続き効果的・効率的な予算の執行に努めていく。	文部科学省 において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(事)教育・科学技術等復興政策費 (事)私立学校の振興に必要な経費	復興庁	-	0051	-	-	-	-	○	平成29年度対象	H29	○		
0048	私立高等学校等経常費補助等補助	H24	未定	38	38	0	対象外	現状通り	事業の執行率が低すぎることに関し、事業の必要性を根本から再検討すべきこと。事業継続の観点、ニーズを的確に把握し、効果的・効率的な執行に努めること。	123	1	▲122	-	現状通り	被災した私立学校において教育活動の円滑かつ迅速な再開、震災前の教育環境の復旧・確保を図るという教育目的の達成のため、引き続きニーズを的確に把握し、効果的・効率的な予算の執行に努めていく。	文部科学省 において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(事)教育・科学技術等復興政策費 (事)私立学校の振興に必要な経費	復興庁	-	0052	-	-	-	-	○	平成29年度対象	H29	○		
0049	私立学校施設災害復旧(私立大学等)	H25	未定	217	217	1	対象外	現状通り	引き続きニーズを的確に把握し、効果的・効率的な執行に努めること。	373	4	▲369	-	現状通り	被災した私立学校において教育活動の円滑かつ迅速な再開、震災前の教育環境の復旧・確保を図るという教育目的の達成のため、引き続きニーズを的確に把握し、効果的・効率的な予算の執行に努めていく。	文部科学省 において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(事)教育・科学技術等復興政策費 (事)私立学校の振興に必要な経費	復興庁	-	0053	-	-	-	-	×	平成30年度対象	H30	○		
0050	私立学校施設事務経費	H25	未定	0	0	-	-	-	-	0	0	▲0	-	現状通り	被災した私立学校において教育活動の円滑かつ迅速な再開、震災前の教育環境の復旧・確保を図るという教育目的の達成のため、引き続きニーズを的確に把握し、効果的・効率的な予算の執行に努めていく。	文部科学省 において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(事)教育・科学技術等復興政策費 (事)私立学校の振興に必要な経費	復興庁	-	0054	-	-	-	-	○	平成29年度対象	H29			

事業番号	事業名	事業開始年度	事業終了(予定)年度	令和元年度 補正後予算額	令和2年度		外部有識者の所見	行政事業レビュー推進チームの所見		令和2年度 当初予算額 A	令和3年度 要求額 B	差引き B-A=C	反映状況		備考	担当部署	会計区分	項・事項	シートの 担当部署	R1年度事業番号				外部有識者連絡対象(公開プロセス含む) ※対象となる場合、理由を記載	前年度 実績	委託 調査	補助 金等	基金				
					執行可能額	執行額		評価結果	所見の概要				反映額	反映内容						1つ目	2つ目	3つ目	3つを超える場合									
政策名：7. インノベーション創出に向けたシステム改革																																
施策名：1. 産学官における人材・知・資金の好循環システムの構築																																
政策名：8. 科学技術イノベーションの基盤的な強化																																
施策名：2. インノベーションの源泉としての学術研究と基礎研究の推進																																
	国立大学施設改善復旧費等【30-040の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-																		
政策名：9. 未来社会に向けた価値創出の取組と経済・社会的課題への対応																																
施策名：1. 未来社会を見据えた先端基礎技術の強化																																
0051	国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構運営費交付金に必要な経費	H25	R2	335	335	335	対象外	終了予定	計画とおり、令和2年度で終了。	335	0	▲335	-	予定通り終了	当該事業は当初計画通り令和2年度をもって終了とする。	文部科学省において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(項)東日本大震災復興特別会計 (事)東日本大震災復興に係る国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構運営費交付金に必要な経費	復興庁	-	0055	-	-	-	-	-	×	平成30年度対象	H30		
施策名：2. 環境・エネルギーに関する課題への対応																																
施策名：3. 健康・医療・ライフサイエンスに関する課題への対応																																
0052	医療分野の研究開発の推進(東メディカル・メカバンク)	H23	R2	1,597	1,597	1,575	計画とおり終了することは適当。事業の検証を行い、成果や知見の活用を図ること。	終了予定	計画とおり、令和2年度で終了。	1,597	0	▲1,597	-	予定通り終了	当該事業は当初計画通り令和2年度をもって終了とする。	文部科学省において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(項)教育・科学技術等復興政策費 (事)健康・医療・ライフサイエンスに関する課題対応に必要な経費	復興庁	-	0056	-	-	-	-	-	○	最終実施年度	H30		○
施策名：5. 国家戦略上重要な基幹技術の推進																																
0053	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構運営費交付金に必要な経費	H25	R6	2,173	2,173	2,173	対象外	現状通り	継続指示解除等に向けた自治体の計画立案などに資するため、復興推進センターと連携し、フェーズ別に移行した放射性物質の環境モニタリングに関する実証についても、引き続き、ニーズを的確に把握し、効果的・効率的な執行に努めること。	1,998	1,978	▲19	-	現状通り	引き続き、効果的・効率的な予算の執行に努めていく。	文部科学省において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(項)東日本大震災復興特別会計 (事)東日本大震災復興に係る国立研究開発法人日本原子力研究開発機構運営費交付金に必要な経費	復興庁	-	0057	-	-	-	-	×	令和元年度対象	R1			
0054	東北マリンサイエンス拠点の形成	H25	R2	580	580	579	計画とおり終了することは適当。事業の検証を行い、成果や知見の活用を図ること。	終了予定	計画とおり、令和2年度で終了。	579	0	▲579	-	予定通り終了	当該事業は当初計画通り令和2年度をもって終了とする。	文部科学省において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(項)教育・科学技術等復興政策費 (事)海洋に関する基幹技術の推進に必要な経費	復興庁	-	0058	-	-	-	-	○	最終実施年度	H29プロ		○	
政策名：10. 原子力事故による被害者の救済																																
施策名：1. 原子力事業者による原子力損害を賠償するための適切な措置の確保																																
0055	原子力損害賠償紛争審査会等	H25	未定	2,417	2,417	240	対象外	現状通り	引き続き、ニーズを的確に把握し、効果的・効率的な執行に努めること。	3,352	3,246	▲106	-	現状通り	引き続き、効果的・効率的な予算の執行に努めていく。	文部科学省において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(項)教育・科学技術等復興政策費 (事)原子力損害賠償紛争審査会等に必要な経費	復興庁	-	0059	-	-	-	-	×	平成30年度対象	H30	○		
政策名：11. スポーツの振興																																
施策名：1. スポーツを「する」「みる」「ささえる」スポーツ参加人口の拡大と、そのための人材育成・場の充実																																
	公立学校施設改善復旧費【30-038の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-																		
	公立社会教育施設改善復旧費【30-039の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-																		
	地場原子力発電所周辺地域教育復興事業【30-040の再掲】			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-																		
政策名：12. 文化芸術の振興																																
施策名：1. 文化芸術の創造・発展・継承と教育の充実																																
0056	国宝・重要文化財等の保存整備等	H24	R2	315	213	212	令和2年度での事業終了に向け、計画とおり終了することは適当。事業の検証を行い、成果や知見の活用を図ること。	終了予定	計画とおり、令和2年度で終了。	159	0	▲159	-	予定通り終了	令和2年度での事業終了を踏まえ、事業の検証を行い、今後の成果や知見の活用を図るよう努める。	文部科学省において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(項)教育・科学技術等復興政策費 (事)文化財の保存及び活用に必要な経費	復興庁	-	0060	-	-	-	-	○	最終実施年度	H30		○	
0057	被災ミュージアム再興事業	H24	未定	250	250	247	対象外	現状通り	引き続き、進捗管理を適切に行い、効果的・効率的な執行に努めること。	248	250	2	-	現状通り	引き続き、進捗管理を適切に行い、効果的・効率的な予算の執行に努めていく。	文部科学省において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(項)教育・科学技術等復興政策費 (事)文化財の保存及び活用に必要な経費	復興庁	-	0061	-	-	-	-	×	平成30年度対象	H30		○	
施策名：1-1-1. 日常生活圏の中で良質かつ適切な医療が効率的に提供できる体制を整備すること																																
0058	地域医療再生基金(地域医療再生臨時特別交付金)	H29	R12	-	-	-	-	-	-	-	5,450	5,450	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○
施策名：1-5-1. 感染症の発生・まん延の防止を図ること																																
0059	保健衛生施設等施設・設備改善復旧費補助金(保健衛生施設等設備整備費補助金含む)	H24	未定	-	-	-	対象外	現状通り	保健衛生施設等を災害復旧することは必要の多い事業である。引き続き効率的に着手し、予算の執行を進めること。	177	892	715	-	現状通り	引き続き効率的・効果的な予算の執行に努めていく。	厚生労働省において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(項)社会保険等復興政策費 (事)保健衛生施設等設備整備費補助金を含む	復興庁	-	0062	-	-	-	-	×	令和元年度対象	R1		○	
施策名：1-5-2. 治療方法が確立していない特殊の疾病等の予防・治療等を充実させること																																
	保健衛生施設等施設・設備改善復旧費補助金(保健衛生施設等設備整備費補助金含む)			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
施策名：1-9-1. データヘルスの推進による保険者機能の強化等により適正かつ安定的・効率的な医療保険制度を構築すること																																
0060	国民健康保険団体連合会等補助金	H24	未定	6	6	6	対象外	現状通り	国民健康保険事業の円滑な運営のために必要性の高い事業である。引き続き効率的に着手し、予算の執行を進めること。また、震災発生直後と比較した状況の変化を踏まえ、事業の終期について検討すること。	6	6	-	-	現状通り	引き続き効率的・効果的な予算の執行に努めていく。なお、備内等の必要が認められ、速やかに適切な措置を図ることとする。終期については、避難指示区域等の状況を踏まえ、関係省庁等と調整の上、検討していきたい。	厚生労働省において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(項)社会保険等復興政策費 (事)医療保険制度の適切な運営に必要な経費	復興庁	-	0063	-	-	-	-	×	令和元年度対象	R1		○	
0061	災害臨時特別補助金(医療保険分)	H24	未定	5,656	5,656	5,338	対象外	現状通り	医療保険制度の円滑な運営のために必要性の高い事業である。引き続き効率的に着手し、予算の執行を進めること。また、震災発生直後と比較した状況の変化を踏まえ、事業の終期について検討すること。	3,775	3,775	-	-	現状通り	引き続き効率的・効果的な予算の執行に努めていく。終期については、避難指示区域等の状況を踏まえ、関係省庁等と調整の上、検討していきたい。	厚生労働省において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(項)社会保険等復興政策費 (事)医療保険制度の適切な運営に必要な経費	復興庁	-	0064	-	-	-	-	×	令和元年度対象	R1		○	
施策名：1-9-2. 生活習慣病対策等により中長期的な医療費の適正化を図ること																																
0062	東日本大震災復旧・復興に係る特定健康診査・保健指導に必要な経費	H24	未定	10	10	7	引き続き、効果的・効率的な執行に努めること。本事業に対する地元ニーズを把握し、効果的な実施を進め、終期について検討すること。	現状通り	東日本大震災の被災者に係る特定健康診査の実施を確保するための必要性の高い事業である。引き続き効率的に着手し、予算の執行を進めること。また、震災発生直後と比較した状況の変化を踏まえ、事業の終期について検討すること。	10	10	-	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めることとする。終期については、政府が示す、地方自治体が実施すべき格別のガイドライン(検査計画、出席率等の項目、定員の決定、格別の考え方)（原子力災害対策本部決定）が廃止されるまでは実施する必要がある。	厚生労働省において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(項)社会保険等復興政策費 (事)医療費適正化の推進に必要な経費	復興庁	-	0065	-	-	-	-	○	平成29年度対象	H29		○	
施策名：1-10-1. 地域住民の健康の保持・増進及び地域住民が安心して暮らせる地域医療体制の確保を図ること																																
	保健衛生施設等施設・設備改善復旧費補助金(保健衛生施設等設備整備費補助金含む)			-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
施策名：2-1-1. 食品等の取扱い起因する衛生上の危害の発生を防止すること																																
0063	食品汚染物質の安全性検証推進事業	H25	R23	76	76	75	対象外	現状通り	食品中の放射性物質の含有状況や摂取状況を調査し、継続的に検証を行う必要性の高い事業である。引き続き効率的に着手し、予算の執行を進めること。	76	76	0	-	現状通り	-	厚生労働省において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(項)社会保険等復興政策費 (事)食品等の取扱いによる危害発生防止に必要な経費	復興庁	-	0066	-	-	-	-	×	平成30年度対象	H30			
0064	輸入食品の監視体制強化等事業	H25	未定	21	21	21	対象外	現状通り	流通食品等の放射性物質濃度を計測を行う必要性の高い事業である。引き続き効率的に着手し、予算の執行を進めること。また、震災発生直後と比較した状況の変化を踏まえ、事業の終期について検討すること。	21	21	0	-	現状通り	引き続き効率的・効果的な予算の執行に努めていく。終期については、政府が示す、地方自治体が実施すべき格別のガイドライン(検査計画、出席率等の項目、定員の決定、格別の考え方)（原子力災害対策本部決定）が廃止されるまでは実施する必要がある。	厚生労働省において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(項)社会保険等復興政策費 (事)食品等の取扱いによる危害発生防止に必要な経費	復興庁	-	0067	-	-	-	-	×	平成30年度対象	H30			

事業番号	事業名	事業開始年度	事業終了(予定)年度	令和元年度		外部有識者の所見	行政事業レビュー推進チームの所見			令和2年度当初予算額 A	令和3年度要求額 B	差引き B-A=C	反映状況		備考	担当部署	会計区分	項・事項	シートの担当部署	R1年度事業番号				外部有識者連絡対象(公開プロセス含む) ※対象となる場合、理由を記載	前年度点検	委託調査	補助金等	基金					
				執行可能額	執行額		評価結果	所見の概要	反映種				反映内容	1つ目						2つ目	3つ目	3つを超える場合											
0065	ふくしま食品衛生モデル等推進事業	R1	R1	101	101	92	対象外	終了予定	令和元年度で終了した事業である。	-	0	-	-	予定通り終了	-	厚生労働省において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(第) 社会保障等復興政策費 (事項) 食品等の飲食による危害発生防止に必要な経費	復興庁	-000	-	-	-	-	-	x	R1年度終了事業	R1				
施策名：II-0-1. 生活衛生関係事業の展開等を通じて、公衆衛生の向上・増進及び国民生活の安定に寄与すること																																	
0066	株式会社日本政策金融公庫出資金	H27	未定	329	329	329	対象外	現状通り	被災した生活衛生関係事業者等における資金調達の円滑化を図るとともに被災地において必要な生活衛生関係事業者の復旧を促進する。必要性の高い事業である。引き続き効率性に留意しつつ予算の執行を進めること。また、震災発生直後と比較した状況の変化を踏まえ、事業の終期について検討を行うこと。	423	315	▲108	-	現状通り	執行率も高く、生活衛生関係事業者等からのニーズも高いことから、追加出資することにより公庫の対応を強化する必要がある。引き続き効率的・効果的な予算の執行に努めていく。終期については、被災地の現状を踏まえながら検討を進める。	厚生労働省において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(第) 社会保障等復興政策費 (事項) 生活衛生金融対策に必要な経費	復興庁	-0068	-	-	-	-	-	x	令和元年度対象	R1				
施策名：V-3-1. 高齢者・障害者・若年者等の雇用の安定・促進を図ること																																	
0067	原子力災害対応雇用支援事業	H28	R3	1,001	1,001	636	対象外	現状通り	令和2年度の非被災労働者の雇用に資する原子力災害対応しているのかを十分に確認し、原子力災害対応雇用支援という事業目的に沿って事業が適切に執行されることを期待する。就業目標の達成状況についてしっかりと分析した上で、事業終了年度である令和3年度に目標が達成されるよう、さらに取り組みを進めること。	664	0	▲664	-	現状通り	被災者の一時的な雇用の確保し、生活の安定を目的から復旧に資する必要性の高い事業である。引き続き効率性に留意しつつ予算の執行及び基金の適切な執行管理を行うこと。	厚生労働省において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(第) 社会保障等復興政策費 (事項) 高齢者等就業機会確保事業に必要な経費	復興庁	-0069	-	-	-	-	-	○	平成29年度対象	H29		○	○	
施策名：VI-2-1. 地域における子育て支援等施策の推進を図ること																																	
0068	子育て支援事業設備等復旧支援事業費補助金	H25	未定	3	3	1	対象外	現状通り	被災地における児童福祉の確保のために必要性の高い事業である。引き続き効率性に留意しつつ予算の執行を進めること。	2	0	▲2	-	現状通り	-	厚生労働省において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(第) 社会保障等復興政策費 (事項) 子ども・子育て支援対策に必要な経費	復興庁	-0070	-	-	-	-	-	x	平成30年度対象	H30		○		
0069	児童福祉施設整備費	H25	未定	151	131	60	対象外	現状通り	児童福祉施設を災害復旧することは必要性の高い事業である。引き続き効率性に留意し、予算の執行を進めること。	345	252	▲93	-	現状通り	-	厚生労働省において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(第) 社会保障等復興政策費 (事項) 児童福祉施設等施設整備に必要な経費	復興庁	-0071	-	-	-	-	-	x	平成30年度対象	H30		○		
施策名：VI-2-2. 児童の健全な育成及び資質の向上に必要なサービスを提供すること																																	
	子育て支援事業設備等復旧支援事業費補助金【30-0070の再掲】			-	-	-		-	-	-	0	-	-	-	-																		
	児童福祉施設整備費【30-0071の再掲】			-	-	-		-	-	-	0	-	-	-	-																		
施策名：VI-2-3. 保育所の受入児童数を拡大するとともに、多様なニーズに対応できる保育サービスを提供すること																																	
	子育て支援事業設備等復旧支援事業費補助金【30-0070の再掲】			-	-	-		-	-	-	0	-	-	-	-																		
	児童福祉施設整備費【30-0071の再掲】			-	-	-		-	-	-	0	-	-	-	-																		
施策名：VI-3-1. 児童虐待防止や配偶者による暴力被害者等への支援体制の充実を図ること																																	
	子育て支援事業設備等復旧支援事業費補助金【30-0070の再掲】			-	-	-		-	-	-	0	-	-	-	-																		
	児童福祉施設整備費【30-0071の再掲】			-	-	-		-	-	-	0	-	-	-	-																		
施策名：VI-4-1. 母子保健衛生対策の充実を図ること																																	
	子育て支援事業設備等復旧支援事業費補助金【30-0070の再掲】			-	-	-		-	-	-	0	-	-	-	-																		
	児童福祉施設整備費【30-0071の再掲】			-	-	-		-	-	-	0	-	-	-	-																		
施策名：VI-0-1. ひより観察会の自立のための総合的な支援を図ること																																	
	子育て支援事業設備等復旧支援事業費補助金【30-0070の再掲】			-	-	-		-	-	-	0	-	-	-	-																		
	児童福祉施設整備費【30-0071の再掲】			-	-	-		-	-	-	0	-	-	-	-																		
施策名：VI-1-1. 生活困窮者に対し適切に福祉サービスを提供するとともに、地域社会のセーフティネット機能を強化し、地域の要保護者の福祉の向上を図ること																																	
0070	被災地における福祉・介護人材確保事業	H26	未定	205	205	199	対象外	現状通り	被災地における福祉介護人材の確保は、福祉介護サービスの円滑な提供のために必要性の高い事業である。引き続き効率性に留意し、予算の執行を進めること。また、震災発生直後と比較した状況の変化を踏まえ、事業の終期について検討すること。	184	184	-	-	現状通り	-	厚生労働省において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(第) 社会保障等復興政策費 (事項) 地域社会におけるセーフティネット機能の整備等に必要な経費	復興庁	-0072	-	-	-	-	-	x	令和元年度対象	R1		○		
施策名：VI-2-1. 社会福祉に関する事業に従事する人材の養成確保を推進するとともに、福祉サービスの質の向上を図ること																																	
0071	社会福祉施設等施設整備	H25	未定	642	43	-	対象外	現状通り	社会福祉施設等を災害復旧することは必要性の高い事業である。引き続き効率性に留意し、予算の執行を進めること。	-	0	-	-	-	-	厚生労働省において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(第) 社会保障等復興政策費 (事項) 社会福祉施設等施設整備に必要な経費	復興庁	-0073	-	-	-	-	-	x	平成30年度対象	H30		○		
施策名：III-1-1. 障害者の地域における生活を総合的に支援するため、障害者の生活の場、働く場や地域における支援体制を整備すること																																	
0072	障害者等災害臨時特例補助金	H24	未定	15	15	13	対象外	現状通り	障害者の生活の安定に資する必要性の高い事業である。引き続き効率性に留意し、予算の執行を進めること。また、震災発生直後と比較した状況の変化を踏まえ、事業の終期について検討すること。	15	15	-	-	現状通り	-	厚生労働省において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(第) 社会保障等復興政策費 (事項) 障害者の自立支援等に必要な経費	復興庁	-0074	-	-	-	-	-	x	令和元年度対象	R1		○		
0073	社会福祉施設等設備災害復旧費等補助金	H25	未定	6	12	-	対象外	現状通り	被災地における障害福祉サービスを確保するために必要性の高い事業である。引き続き効率性に留意し、予算の執行を進めること。	2	2	-	-	現状通り	-	厚生労働省において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(第) 社会保障等復興政策費 (事項) 障害者の自立支援等に必要な経費	復興庁	-0075	-	-	-	-	-	x	令和元年度対象	R1		○		
0074	障害福祉サービスの事業再開支援事業	H25	未定	214	214	115	対象外	現状通り	被災地における障害福祉サービスの円滑な提供のために必要性の高い事業である。引き続き効率性に留意し、予算の執行を進めること。また、震災発生直後と比較した状況の変化を踏まえ、事業の終期について検討すること。	147	147	-	-	現状通り	-	厚生労働省において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(第) 社会保障等復興政策費 (事項) 障害者の自立支援等に必要な経費	復興庁	-0076	-	-	-	-	-	x	令和元年度対象	R1		○		
0075	精神障害者保健福祉対策	H25	R2	291	291	141	対象外	終了予定	計画通り事業終了ことは適当である。	260	0	▲260	-	予定通り終了	-	厚生労働省において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(第) 社会保障等復興政策費 (事項) 精神保健事業に必要な経費	復興庁	-0077	-	-	-	-	-	○	最終実施年度	H30プロ				
施策名：XII-1-4. 介護保険制度の適切な運営を図るとともに、質・量両面にわたり介護サービス基盤の整備を図ること																																	
0076	介護保険災害臨時特例補助金	H24	未定	3,230	3,230	3,028	対象外	現状通り	引き続き、効果的・効率的な執行に努めること。本事業に対する地域のニーズを把握し、震災直後からの変化を踏まえ、終期について検討すること。	2,170	1,093	▲1,077	-	現状通り	引き続き、効果的・効率的な予算の執行に努めていく。終期については、原簿記載の進捗状況等を踏まえ、検討していきたい。	厚生労働省において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(第) 社会保障等復興政策費 (事項) 介護保険制度の適切な運営等に必要な経費	復興庁	-0078	-	-	-	-	-	○	平成29年度対象	H29		○		
0077	社会福祉施設等設備災害復旧費等補助金	H25	未定	47	47	-	対象外	現状通り	東日本大震災の被災地における介護サービスを確保するために必要性の高い事業である。引き続き効率性に留意し、予算の執行を進めること。	28	0	▲28	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めていく。	厚生労働省において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(第) 社会保障等復興政策費 (事項) 介護保険制度の適切な運営等に必要な経費	復興庁	-0079	-	-	-	-	-	x	平成30年度対象	H30		○		
0078	災害臨時特例補助金(介護2号保険料分)	H24	未定	143	143	114	対象外	現状通り	引き続き、効果的・効率的な執行に努めること。本事業に対する地域のニーズを把握し、震災直後からの変化(特に特選自治地域の減少)を踏まえ、終期について検討すること。	72	72	-	-	現状通り	引き続き効率的・効果的な予算の執行に努めていく。終期については、避難指示区域等の状況を確認し、関係府等と調整の上、検討していきたい。	厚生労働省において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(第) 社会保障等復興政策費 (事項) 介護保険制度の適切な運営等に必要な経費	復興庁	-0080	-	-	-	-	-	○	平成29年度対象	H29		○		
0079	社会福祉施設等設備災害復旧費補助金(介護保険制度運営費)	H25	未定	-	748	39	対象外	現状通り	近年の執行額が少なく、不備が多額であるため、今後の被災地のニーズの把握に努め、効果的・効率的な執行に努めること。	410	0	▲410	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めていく。	厚生労働省において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(第) 社会保障等復興政策費 (事項) 介護保険制度の適切な運営等に必要な経費	復興庁	-0081	-	-	-	-	-	○	平成29年度対象	H29		○		

(単位：百万円)

事業番号	事業名	事業開始年度	事業終了(予定)年度	令和元年度 補正後予算額	令和元年度		外部有識者の所見	行政事業レビュー推進チームの所見		令和2年度 当初予算額 A	令和3年度 要求額 B	差引き B-A=C	反映状況		備考	担当部署	会計区分	項・事項	シートの 担当部署	R1年度事業番号				外部有識者点検対象(公開プロセス含む) ※対象となる場合、理由を記載	前年度 実績	委託 調査	補助 金等	基金										
					執行可能額	執行額		評価結果	所見の概要				反映種別	反映内容						1つ目	2つ目	3つ目	3つを超える場合															
																													1つ目	2つ目	3つ目	3つを超える場合						
0119	東日本大震災復興特別貸付等	H24	未定	1,000	1,000	1,000	対象外	現状通り	的確にニーズを把握し、予算の適正化をはかること。引続き、効果的・効率的な執行に努めること。	1,400	1,000	▲400	▲400	縮減	執行実績等を踏まえ、要求額を減額。本事業のニーズの把握に努め、予算の効率的な執行に努めていく。事業の初期については、被災中小企業者のニーズや他の支援策の状況等も踏まえて検討を行い、所定の対応を行う。	経済産業省 において執行	復興庁	東日本大震災復興特別貸付	(項)経済・産業及エネルギー安定供給確保等復興政策(事項)中小企業事業復旧後の整備に必要な経費	復興庁	- 0123	-	-	-	-	-	-	-	×	平成30年度対象	H30							
0120	中小企業組合等共同施設等実習復旧事業	H23	未定	7,576	20,774	8,385		現状通り	継続・不用が多いことから、本事業のニーズの把握に努め、適切な予算規模とすること。また、復興の進捗状況に鑑み、最終について検討すること。	14,036	12,902	▲1,134	-	現状通り	「復興・創生期間」後における東日本大震災からの復興の進捗状況を踏まえ、被災地・被災者等に寄り添った支援策の検討を行うこと。また、被災者等のニーズを踏まえ、適切な予算規模とすること。また、復興の進捗状況に鑑み、最終について検討すること。	経済産業省 において執行	復興庁	東日本大震災復興特別貸付	(項)経済・産業及エネルギー安定供給確保等復興政策(事項)中小企業事業復旧後の整備に必要な経費	復興庁	- 0124	-	-	-	-	-	-	-	○	平成29年度対象	H29公プロ							
施策名：4 地域産業																																						
0121	福島イノベーション・コースト構想推進施設整備等補助金(共同利用施設(ロボット技術開発等関連)整備事業)	H28	R2	3,106	3,964	3,374		終了予定	事業の検証を行い、知見や成果の活用を図ること。	-	0	-	-	予定通り終了	これまでの事業の検証を行い、知見や成果について活用を図る。	経済産業省 において執行	復興庁	東日本大震災復興特別貸付	(項)経済・産業及エネルギー安定供給確保等復興政策(事項)地域経済産業活性化に必要な経費	復興庁	- 0125	-	-	-	-	-	-	-	○	最終実施年度	H29							
0122	福島イノベーション・コースト構想推進施設整備等補助金(地域復興実用化開発等促進事業)	H28	R7	5,702	5,702	4,333	対象外	現状通り	「実用化100件」という目標に代わる新たな目標を設定し、目標達成のための進捗を管理すること。	5,701	5,901	200	-	現状通り	所見を踏まえ、新たな目標の検討を行う。	経済産業省 において執行	復興庁	東日本大震災復興特別貸付	(項)経済・産業及エネルギー安定供給確保等復興政策(事項)地域経済産業活性化に必要な経費	復興庁	- 0126	-	-	-	-	-	-	-	×	令和元年度対象	R1公プロ							
0123	福島イノベーション・コースト構想(ロボット子システムフィールド・研究開発拠点整備事業)	H28	R2	2,733	4,137	3,901	対象外	現状通り	事業の検証を行い、知見や成果の活用を図ること。	-	0	-	-	予定通り終了	これまでの事業の検証を行い、知見や成果について活用を図る。	経済産業省 において執行	復興庁	東日本大震災復興特別貸付	(項)経済・産業及エネルギー安定供給確保等復興政策(事項)地域経済産業活性化に必要な経費	復興庁	- 0127	-	-	-	-	-	-	-	×	令和元年度終了事業	H29							
0124	自立・発達支援雇用創出企業立地補助金	H28	R4	8,801	8,801	8,801		現状通り	引き続き、的確にニーズを把握し、予算規模の適正化をはかること。	-	21,510	21,510	-	現状通り	被災者等に対する重要支援策を講じ、被災者等に対する企業誘致へのニーズ(件数、規模等)の把握に努め、当該ニーズ等に応じた事業の実施となるよう、予算規模の適正化や企業者のニーズに寄り添った支援策の検討を行うこと。また、執行に際しては、補助事業開始に際し、定量的な事業の進捗管理を行い、効果的・効率的な執行に努めること。	経済産業省 において執行	復興庁	東日本大震災復興特別貸付	(項)経済・産業及エネルギー安定供給確保等復興政策(事項)地域経済産業活性化に必要な経費	復興庁	- 0128	-	-	-	-	-	-	-	○	平成29年度対象	H29							
施策名：5 福島・震災復興																																						
0125	放射線量測定指導・助成事業	H25	未定	26	26	16		現状通り	引き続き、的確にニーズを把握し、予算規模の適正化をはかること。	26	26	-	-	現状通り	検査対象品目の削減に向けて、利用者及び業界団体と連携を行う。	経済産業省 において執行	復興庁	東日本大震災復興特別貸付	(項)経済・産業及エネルギー安定供給確保等復興政策(事項)地域経済産業活性化に必要な経費	復興庁	- 0129	-	-	-	-	-	-	-	○	最終実施年度	H30							
0126	原子力災害による被災事業者の自立等支援事業	H27	R12	6,011	6,011	5,721		現状通り	引き続き、的確にニーズを把握し、予算規模の適正化をはかること。17市町村の復興を支えるための効果的な支援策であること。また、令和3年度以降の執行に努めること。また、令和3年度以降の執行に努めること。	1,580	4,410	2,830	-	現状通り	17市町村における産業・雇用の創生のため、事業環境の変化や事業実施状況等も踏まえ、執行の在り方を検討すること。効果的かつ効果的な執行に努める。また、これまでの支援策の効果の分析を通じて施策効果を検証し、令和3年度以降の支援の在り方についても検討を進めていく。	経済産業省 において執行	復興庁	東日本大震災復興特別貸付	(項)経済・産業及エネルギー安定供給確保等復興政策(事項)地域経済産業活性化に必要な経費	復興庁	- 0130	-	-	-	-	-	-	-	○	最終実施年度	R1							
0127	被災都市ガス導管移設復旧支援事業費補助金	H26	R2	63	191	182		終了予定	令和2年度で計画通り終了することは適当。事業の検証を行い、成果や知見の活用を図ること。	27	0	▲27	-	予定通り終了	事業の検証を行い、今後災害が起きた際に本事業の活用を図る。	経済産業省 において執行	復興庁	東日本大震災復興特別貸付	(項)経済・産業及エネルギー安定供給確保等復興政策(事項)石油等の安定供給の確保に必要な経費	復興庁	- 0131	-	-	-	-	-	-	-	○	最終実施年度	R1							
0128	東日本大震災復興地域等中小企業人材確保支援事業	H29	R2	151	151	150		終了予定	事業の検証を行い、成果や知見の活用を図ること。	151	0	▲151	-	予定通り終了	これまでの事業の検証を行い、知見や成果の活用を図る。	経済産業省 において執行	復興庁	東日本大震災復興特別貸付	(項)経済・産業及エネルギー安定供給確保等復興政策(事項)石油等の安定供給の確保に必要な経費	復興庁	- 0132	-	-	-	-	-	-	-	○	最終実施年度	H30							
0129	福島イノベーション・コースト構想推進施設整備等補助金	H30	R12	927	927	722	対象外	現状通り	より豊かな生活環境、観光活動の活性化に努め、適切な進捗管理を行い、効果的・効率的な執行に努めること。	1,020	1,154	134	-	現状通り	ロボット子システムフィールドの自立化に向けた進捗を管理すること。	経済産業省 において執行	復興庁	東日本大震災復興特別貸付	(項)経済・産業及エネルギー安定供給確保等復興政策(事項)地域経済産業活性化に必要な経費	復興庁	経30 - 0133	-	-	-	-	-	-	-	×	令和元年度対象	R1							
0130	地域の魅力発信推進事業	H30	未定	234	234	206		現状通り	事業の進捗管理を徹底し、効果的・効率的な執行に努めること。	234	234	-	-	現状通り	事業の執行状況を踏まえ、適切な予算規模について精査しつつ、効果的・効果的な執行に努めていく。	経済産業省 において執行	復興庁	東日本大震災復興特別貸付	(項)経済・産業及エネルギー安定供給確保等復興政策(事項)地域経済産業活性化に必要な経費	復興庁	経30 - 0134	-	-	-	-	-	-	-	○	最終実施年度	R1							
施策名：VI エネルギー・環境																																						
施策名：1 資源・燃料																																						
施策名：3 電力・ガス																																						
いずれの施策にも関連しないもの																																						
0131	被災地企業等再生可能エネルギー技術シーズ開発・事業化支援事業	H25	R7	787	787	787		現状通り	実績を踏まえ、予算の適正化をはかること。適切な進捗管理を行い、効果的・効率的な執行に努めること。	787	694	▲93	▲93	縮減	・福島県浜通り地域等の自立的・持続的な産業発展を促進するため、本事業の支援対象を被災3県から福島県浜通り地域等に拡張しを行うこと。また、これまでの実績を踏まえ、1団体の予算を削減する見込み。また、これまで支援を行った事業者について「事業終了後3年以内に3割以上の事業化を図る」ことを成果目標としていたが、令和3年度以降については「事業終了後3年以内に支援企業等の売上高10%以上の増加」を新たな成果目標とすることとし、より本事業による産業発展の効果を顕著なものとする方針で検討を行い、所定の対応を行う。	経済産業省 において執行	復興庁	東日本大震災復興特別貸付	(項)東日本大震災復興関連独立研究開発法人産業技術総合研究所運営費(事項)東日本大震災復興に係る独立研究開発法人産業技術総合研究所運営費交付金に必要な経費	復興庁	- 0135	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	最終実施年度	H30公プロ					
0132	中小企業再生支援事業	H25	未定	969	969	808	対象外	現状通り	引き続き、的確にニーズを把握し、予算規模の適正化をはかること。適切な進捗管理を行い、効果的・効率的な執行に努めること。	771	739	▲31	-	現状通り	引き続き、的確にニーズを把握し、予算規模の適正化をはかること。適切な進捗管理を行い、効果的・効率的な執行に努めること。	経済産業省 において執行	復興庁	東日本大震災復興特別貸付	(項)経済・産業及エネルギー安定供給確保等復興政策(事項)経済基盤・創業促進に必要な経費	復興庁	- 0136	-	-	-	-	-	-	-	×	令和元年度対象	R1							
0133	独立行政法人中小企業基盤整備機構運営費交付金	H23	未定	1,302	1,302	1,302	対象外	現状通り	引き続き、的確にニーズを把握し、予算規模の適正化をはかること。適切な進捗管理を行い、効果的・効率的な執行に努めること。	1,524	988	▲536	-	現状通り	引き続き、的確にニーズを把握し、予算規模の適正化をはかりつつ、適切な進捗管理を行い、効果的・効率的な執行に努めること。	経済産業省 において執行	復興庁	東日本大震災復興特別貸付	(項)東日本大震災復興独立行政法人中小企業基盤整備機構運営費(事項)東日本大震災復興に係る独立行政法人中小企業基盤整備機構運営費交付金に必要な経費	復興庁	- 0137	-	-	-	-	-	-	-	×	令和元年度対象	R1							
0134	福島県医薬品関連産業支援拠点化事業	H23	R7	-	-	-				-	3,000	3,000	-			経済産業省 において執行	復興庁	東日本大震災復興特別貸付	(項)経済・産業及エネルギー安定供給確保等復興政策(事項)ものづくり産業復興に必要な経費	復興庁	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-								
0135	福島県医療機器開発・安全性評価センター整備事業	H24	R9	-	-	-				-	394	394	-			経済産業省 において執行	復興庁	東日本大震災復興特別貸付	(項)経済・産業及エネルギー安定供給確保等復興政策(事項)ものづくり産業復興に必要な経費	復興庁	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-								
施策名：1 少子・高齢化等に対応した住生活の安定の確保及び向上の促進																																						
施策名：1 居住の安定確保と暮らしやすい居住環境・良質な住宅ストックの形成を図る																																						
0136	既設公営住宅等実習復旧事業	H25	未定	20	20	20	対象外	現状通り	事業の目的である被災者等の住居の安定確保に向けた、引き続き効果的に留意しつつ予算の執行を進めること。	29	0	▲29	-	現状通り	地方公共団体の要望を踏まえ、令和3年度には実施予定の事業がないため、令和3年度は必要経費に充当する方針としない。	国土交通省 において執行	復興庁	東日本大震災復興特別貸付	(項)東日本大震災復興関連独立研究開発法人産業技術総合研究所運営費(事項)住宅施設復旧事業に必要な経費	復興庁	- 0138	-	-	-	-	-	-	-	○	最終実施年度	H30							
施策名：2 住宅の取得・賃貸・管理・修繕が円滑に行われる住宅市場を整備する																																						
0137	東日本大震災復興関連事業円滑化支援事業	H24	未定	71	71	22		現状通り	引き続き、事業の進捗管理を徹底し、効果的・効率的な執行に努めること。また、委託の開始にあたって競争性十分の確保できているかどうかを確認すること。	44	23	▲21	-	現状通り	引き続き事業の目的を踏まえつつ、効率性に留意しつつ予算の執行を進めること。	国土交通省 において執行	復興庁	東日本大震災復興特別貸付	(項)住宅・地域公共交通等復興政策(事項)住宅市場の環境整備の推進に必要な経費	復興庁	- 0139	-	-	-	-	-	-	-	○	最終実施年度	H29							

(単位：百万円)

事業番号	事業名	事業開始年度	事業終了(予定)年度	令和元年度			外部有識者の所見	行政事業レビュー推進チームの所見			令和2年度 当初予算額 A	令和3年度 要求額 B	差引き B-A=C	反映状況		備考	担当部署	会計区分	項・事項	シートの 担当部署	R1年度事業番号				外部有識者点検対象(公開プロセス含む) ※対象とならぬ場合、理由を記載	前年度点検	委託調査	補助金等	基金				
				執行可能額	執行額	評価結果		所見の概要	反映種	反映内容				1つ目	2つ目						3つ目	3つを超える場合											
																							1つ目	2つ目						3つ目	3つを超える場合		
政策名：2. 良好な生活環境、自然環境の形成、バリアフリー社会の実現																																	
施策名：4. 海岸・沿岸環境や港湾空間の保全・再生・形成、海洋廃棄物処理、海洋汚染防止を推進する																																	
河川津波対策等【後掲(30-0141)】																																	
施策名：7. 良好で快適な都市空間の形成、歴史的風土の再生等を推進する																																	
0138	国営道徳・新念施設整備事業	H27	未定	2,401	3,021	3,021	対象外	現状通り	事業の目的である国営道徳・新念施設の整備に向け、引き続き、効率的に留意しつつ予算の執行を進めること。	1,429	316	▲1,113	-	現状通り	国手・高層については、令和3年度を目途に整備を行うとともに、福島については、令和3年度中の一部別荘向け整備を進めていること。適切な進捗管理を行うとともに、効果的・効率的な執行に努めていく。	国土交通省において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(項)東日本大震災復興事業費(事項)国営道徳・新念施設整備に必要な経費	復興庁	- 0140	-	-	-	-	-	-	-	×	令和元年度対象	R1		
政策名：4. 水害等災害による被害の軽減																																	
施策名：1.2. 水害・土砂災害の防止・減災を推進する																																	
0139	河川津波対策等	H26	R2	3,547	4,768	4,768		現状通り	事業の目的である被災地の社会資本整備に向け、引き続き、効率的に留意しつつ予算の執行を進めること。	1,257	0	▲1,257	-	予定通り終了	引き続き効率的・効果的な予算の執行に努めていく。	国土交通省において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(項)東日本大震災復興事業費(事項)河川津波対策等に必要な経費(事項)河川津波対策等に必要な経費	復興庁	- 0141	-	-	-	-	-	-	-	○	最終実施年度	R1		
政策名：5. 安全で安心できる交通の確保、治安・生活安全の確保																																	
施策名：1.5. 道路交通の安全性を確保・向上する																																	
道路整備事業【後掲(30-0145)】																																	
政策名：6. 国際競争力、観光交流、広域・地域間連携等の確保・強化																																	
施策名：1.9. 海上物流基盤の強化等総合的な物流体系整備の推進、みなとの振興、安定的な国際海上輸送の確保を推進する																																	
0140	港湾整備事業	H26	R2	50,859	56,249	26,901		現状通り	事業の目的である被災地の社会資本整備に向け、引き続き、効率的に留意しつつ予算の執行を進めること。	10,031	0	▲10,031	-	予定通り終了	引き続き、適切な進捗管理を行い、効果的・効率的な執行に努めること。	国土交通省において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(項)東日本大震災復興事業費(事項)港湾整備事業に必要な経費(事項)港湾環境整備事業に必要な経費	復興庁	- 0142	-	-	-	-	-	-	-	○	最終実施年度	R1		○
施策名：2.0. 観光立国を推進する																																	
0141	福島県における観光関連産業復興支援事業	H25	R7	300	300	286	対象外	現状通り	事業の目的である地域の自立した持続性のある観光に向け、引き続き効率的に留意しつつ予算の執行を進めること。	300	300	▲0	-	現状通り	引き続き効率的・効果的な予算の執行に努めていく。	国土交通省において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(項)住宅・地域公共交通等復興政策費(事項)観光振興に必要な経費	復興庁	- 0143	-	-	-	-	-	-	-	×	平成30年度対象	H30		○
0142	東北地方へのインバウンド推進による観光復興事業	H27	R2	4,209	4,032	3,993		終了予定	令和2年度での事業終了に向け、適切な進捗管理を行い、効果的・効率的な執行に努めること。	3,094	0	▲3,094	-	予定通り終了	引き続き効率的・効果的な予算の執行に努めていく。	国土交通省において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(項)住宅・地域公共交通等復興政策費(事項)観光振興に必要な経費(項)東日本大震災復興特別会計(事項)観光振興に必要な経費	復興庁	- 0144	-	-	-	-	-	-	-	○	最終実施年度	R1		○
施策名：2.2. 国際競争力、地域の自立等を強化する道路ネットワークを形成する																																	
0143	道路整備事業	H26	R2	225,844	170,712	170,652		現状通り	事業の目的である被災地の社会資本整備に向け、引き続き、効率的に留意しつつ予算の執行を進めること。	165,795	0	▲165,795	-	予定通り終了	引き続き、適切な進捗管理及び効率的・効果的な執行に努めること。	国土交通省において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(項)東日本大震災復興事業費(事項)地域連携道路事業に必要な経費	復興庁	- 0145	-	-	-	-	-	-	-	○	最終実施年度	R1		○
政策名：8. 都市・地域交通等の快適性、利便性の向上																																	
施策名：2.7. 地域公共交通の維持・活性化を推進する																																	
0144	地域公共交通確保維持改善事業	H24	R7	926	926	744	対象外	現状通り	事業の目的である被災地のバス交通等の生活交通の確保のため、引き続き効率的に留意しつつ予算の執行を進めること。	722	0	▲722	-	現状通り	引き続き効率的・効果的な予算の執行に努めていく。	国土交通省において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(項)住宅・地域公共交通等復興政策費(事項)地域公共交通の維持・活性化の推進に必要な経費	復興庁	- 0146	-	-	-	-	-	-	-	×	平成30年度対象	H30		○
政策名：9. 市場環境の整備、産業の生産性向上、消費者利益の保護																																	
施策名：3.0. 社会資本整備・管理等を効果的に推進する																																	
施策名：3.4. 地籍の整備等の国土調査を推進する																																	
0145	土地境界の明確化の推進	H24	R2	111	136	136		現状通り	地籍調査の実施状況に合わせた測量成果の補正を始めて土地境界の明確化を図る。必要経費を削減のうえ予算を要求したこと。事業の目的である東日本大震災の被災地における復興の早期実現に貢献したところであり、引き続き効率的に留意しつつ予算の執行を進めること。	12	0	▲12	-	予定通り終了	令和2年度の事業においても、適切な進捗管理を行い、効果的・効率的な執行に努める。	国土交通省において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(項)住宅・地域公共交通等復興政策費(事項)国土調査に必要な経費	復興庁	- 0147	-	-	-	-	-	-	-	○	最終実施年度	R1		○
いずれの施策にも関連しないもの																																	
0146	社会資本整備総合交付金(復興)	H23	R7	141,134	103,205	102,299	対象外	現状通り	事業の目的である東日本大震災の被災地における復興に向け、引き続き効率的に留意しつつ予算の執行を進めること。	119,782	7,667	▲112,115	-	現状通り	「復興・再生期間」後における東日本大震災からの復興の基本方針(令和元年度12月20日閣議決定)及び今後の進捗状況等を踏まえ、必要経費を削減のうえ予算を要求したこと。事業の目的である東日本大震災の被災地における復興の早期実現に貢献したところであり、引き続き効率的に留意しつつ予算の執行を進めること。	国土交通省において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(項)東日本大震災復興事業費(事項)社会資本整備総合交付金(事項)福島社会資本整備事業に必要な経費	復興庁	- 0148	-	-	-	-	-	-	-	×	平成30年度対象	H30		○
0147	河川・海岸等災害復旧事業(水管理・国土保全等)	H24	未定	120,668	108,884	107,665	対象外	現状通り	事業の目的である被災地の社会資本の復興に向け、引き続き効率的に留意しつつ予算の執行を進めること。	56,346	9,159	▲47,187	-	現状通り	引き続き効率的・効果的な予算の執行に努めていく。	国土交通省において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(項)東日本大震災復興事業費(事項)河川等災害復旧事業に必要な経費(事項)河川等災害復旧事業に必要な経費	復興庁	- 0149	-	-	-	-	-	-	-	×	令和元年度対象	R1		○
道路災害復旧事業																																	
0148	災害復旧事業	H24	R2	1,987	12,959	7,574		現状通り	事業の目的である被災地の社会資本の復興に向け、引き続き効率的に留意しつつ予算の執行を進めること。	6,073	0	▲6,073	-	予定通り終了	引き続き効率的・効果的な予算の執行に努めていく。	国土交通省において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(項)東日本大震災復興事業費(事項)河川等災害復旧事業に必要な経費(事項)河川等災害復旧事業に必要な経費	復興庁	- 0150	-	-	-	-	-	-	-	×	令和元年度対象	R1		○
0149	鉄道線路整備事業	H25	R2	-	120	-		現状通り	事業の目的である被災地の社会資本の復興に向け、引き続き効率的に留意しつつ予算の執行を進めること。	19	0	▲19	-	予定通り終了	令和2年度予算で事業終了	国土交通省において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(項)東日本大震災復興事業費(事項)鉄道線路整備復旧事業に必要な経費	復興庁	- 0152	-	-	-	-	-	-	-	○	最終実施年度	H30		○
0150	都市災害復旧事業	H24	R1	722	2,502	2,172	対象外	終了予定	令和元年度で終了した事業である。	-	0	-	-	予定通り終了	令和元年度で終了した事業である。	国土交通省において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(項)東日本大震災復興事業費(事項)河川等災害復旧事業に必要な経費	復興庁	- 0153	-	-	-	-	-	-	-	×	R1年度終了事業	H29		○
政策名：3. 大気・水・土壌環境等の保全																																	
施策名：3.6. 東日本大震災への対応(環境モニタリング調査)																																	
0151	環境モニタリング調査	H24	未定	454	454	442	対象外	現状通り	昨年年度と比較して、執行率の改善がみられる。目標値を明確にしたが、引き続き関係者、関係者、関係者等に連携し、効果的・効率的な執行に努めること。	492	493	0	-	現状通り	引き続き、放射線物質の情報を的確に把握し、国民に正しい情報を迅速に提供することにより、被災地周辺の環境健康状況の把握、国民の安心確保に資するよう、効果的・効率的な予算執行に努めていく。	環境省において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(項)環境保全復興政策費(事項)大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	復興庁	- 0154	-	-	-	-	-	-	-	×	令和元年度対象	R1		○
政策名：4. 廃棄物・リサイクル対策の推進																																	
施策名：4-7. 東日本大震災への対応(災害廃棄物の処理)																																	
0152	災害廃棄物処理代行事業	H24	R2	2,219	2,414	1,986		終了予定	計画通り終了することは適当。事業の検証を行い、成果や知見の活用を促すこと。	8,246	0	▲8,246	-	予定通り終了	放射線物質汚染廃棄物処理事業において引き続き実施している類似事業において、成果や知見を踏まえて、事業の検証を行い、成果や知見の活用を促すこと。	環境省において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(項)環境保全復興政策費(事項)廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	復興庁	- 0155	-	-	-	-	-	-	-	○	最終実施年度	H30		○
0153	循環型社会形成推進交付金	H24	未定	34,966	20,469	20,315	対象外	現状通り	計画通り終了することは適当。事業の検証を行い、成果や知見の活用を促すこと。	29,454	660	▲28,794	-	現状通り	成果目標の達成に向け、地方公共団体と連携しながら事業の進捗管理を徹底することにより、引き続き効率的に留意しつつ予算の執行を進めること。	環境省において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(項)東日本大震災復興事業費(事項)廃棄物処理施設整備に必要な経費	復興庁	- 0156	-	-	-	-	-	-	-	×	令和元年度対象	R1		○
政策名：5. 生物多様性の保全と自然との共生の推進																																	
施策名：5-6. 東日本大震災への対応(自然環境の復旧・復興)																																	
0154	増進圏域等における鳥獣被害対策事業	H25	未定	418	418	398	対象外	現状通り	昨年年度と比較して、執行率に改善がみられる。目標値を明確にしたが、引き続き関係者、関係者、関係者等に連携し、効果的・効率的な執行に努めること。	418	418	▲0	-	現状通り	引き続き関係者、関係者、関係者等に連携し、効果的・効率的な執行に努めること。	環境省において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(項)環境保全復興政策費(事項)生物多様性の保全等の推進に必要な経費	復興庁	- 0157	-	-	-	-	-	-	-	×	平成30年度対象	H30		○
0155	三陸復興国立公園復興事業	H24	R2	881	940	868		終了予定	計画通り終了することは適当。事業の検証を行い、成果や知見の活用を促すこと。	226	0	▲226	-	予定通り終了	適切に事業の検証を行い、成果や知見の活用を促すこと。	環境省において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(項)東日本大震災復興事業費(事項)自然公園等事業に必要な経費	復興庁	- 0158	-	-	-	-	-	-	-	○	最終実施年度	R1		○
政策名：1.0. 放射線物質による環境の汚染への対応																																	
施策名：1.0-1. 放射線物質により汚染された廃棄物の処理																																	
0156	放射線物質汚染廃棄物処理事業	H24	未定	84,298	95,445	72,048	対象外	現状通り	執行率が毎年7割程度であり、多額の経費と費用が発生していることから、予算要求に当たっては引き続き事業関係の構築を行い、適切な進捗管理を行うこと。支出金の適正に当たっては、引き続き競争性を確保する取り組みを行うこと。	105,924	73,228	▲32,696	-	現状通り	令和3年度事業に当たっては、事業関係の構築を行った上、事業の進捗を踏まえ、予算要求に当たっては引き続き事業関係の構築を行い、適切な進捗管理を行うこと。支出金の適正に当たっては、引き続き競争性を確保する取り組みを行うこと。	環境省において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(項)環境保全復興政策費(事項)放射線物質による環境の汚染への対応に必要な経費(項)環境保全復興事業費(事項)放射線物質による環境の汚染への対応に必要な経費	復興庁	- 0159	-	-	-	-	-	-	-	×	令和元年度対象	R1		○
施策名：1.0-2. 放射線物質汚染対策施設に基づく除染等の措置等																																	

(単位：百万円)

事業番号	事業名	事業開始年度	事業終了(予定)年度	令和元年度		外部有識者の所見	行政事業レビュー推進チームの所見		令和2年度 当初予算額 A	令和3年度 要求額 B	差引き B-A=C	反映状況		備考	担当部署	会計区分	項・事項	シートの担当部署	R1年度事業番号				外部有識者点検対象(公開プロセス含む) ※対象となる場合、理由を記載	前年度点検	委託調査	補助金等	基金				
				令和元年度 補正後予算額	令和元年度 執行可能額		執行可能額	執行額				評価結果	所見の概要						反映種別	反映内容	1つ目	2つ目						3つ目	3つを超える場合		
0157	除去土壌等の適正管理・搬出等の実施	H24	未定	102,222	117,526	95,802	現状通り	昨年度と比較して、継続種及び執行率が上昇するなどの改善がみられるが、継続・不継続が大きい。引き続き事業の精査を行いながら、予算の適正化をはかり、効率的・効果的な執行に努めること。	56,614	26,418	▲30,197	-	現状通り	効果的・効果的な執行となるよう、引き続き事業の進捗状況を踏まえ、予算の適正化をはかる。	環境省 において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(環)環境保全復興政策費 (事項)放射性物質による環境の汚染への対応に必要な経費	復興庁	-	0160	-	-	-	-	-	○	平成29年度対象	H29公プロ	○	○
0158	中間貯蔵施設の整備等	H24	未定	358,127	218,781	161,880	現状通り	昨年度と比較して、執行率が低下しており、多額の繰越・不利用がみられる。事業の精査を行い、予算の適正化をはかること。執行にあたっては、適切な額となるよう、検証を執行すること。支出先の選定にあたっては、より競争性、公平性を高める取組みを行うこと。	402,490	187,720	▲214,770	-	現状通り	要求にあたっては事業の精査を行い、予算の適正化をはかること。執行についても適切な額となるよう、検証を執行し、支出先の選定にあたっては、より競争性、公平性を高める取組みを行うこと。	環境省 において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(環)環境保全復興政策費 (事項)放射性物質による環境の汚染への対応に必要な経費 (環)環境保全復興政策費 (事項)放射性物質による環境の汚染への対応に必要な経費	復興庁	-	0161	-	-	-	-	-	×	令和元年度対象	R1公プロ	○	
0159	特定復興再生拠点整備事業	H29	未定	77,249	75,620	55,693	現状通り	昨年度と比較して、執行率が低下しており、多額の繰越・不利用がみられる。適切な進捗管理を行い、効果的・効果的な執行に努めること。	67,278	63,836	▲3,442	-	現状通り	引き続き効果的・効果的な執行に努めていく。	環境省 において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(環)環境保全復興政策費 (事項)廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	復興庁	-	0162	-	-	-	-	-	×	平成30年度対象	H30	○	
政策名：原子力に対する確かな規制を通じて、人と環境を守ること																															
施策名：原子力災害対策及び放射線モニタリングの充実																															
0160	原子力検査環境放射線モニタリング対策関連交付金	H25	未定	800	800	800	現状通り	引続き、地方公共団体と連携してニーズの把握に努め、適正な予算の執行を行うこと。	800	800	-	-	現状通り	福島県及び関係自治体との担当者会議等を行い、ニーズの把握を行い、予算の適正化を図る。	原子力規制委員会 において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(環)環境保全復興政策費 (事項)原子力の安全確保に必要な経費	復興庁	-	0163	-	-	-	-	-	×	平成30年度対象	H30	○	○
0161	放射性物質環境汚染状況監視等調査研究に必要な経費	H24	未定	1,327	1,327	1,229	現状通り	執行率はやや改善がみられる。引続き、効果的・効果的な執行に努めること。本事業により得られた知見について社会に公表し活用を図ること。	1,236	1,236	0	-	現状通り	事業の必要性を精査し、予算規模を見直すなど、さらなる適正化を図る。	原子力規制委員会 復興庁 において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(環)環境保全復興政策費 (事項)原子力の安全確保に必要な経費	復興庁	-	0164	-	-	-	-	-	○	平成29年度対象	H29	○	
0162	環境放射線測定等に必要な経費	H25	未定	1,137	1,137	1,030	現状通り	執行率はやや改善がみられる。引き続き、地元との連携を丁寧に行いながら、効果的・効果的な執行に努めること。	1,066	1,472	387	-	現状通り	地元との連携を丁寧に行いながら、効果的・効果的な執行に努めること。	原子力規制委員会 において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(環)環境保全復興政策費 (事項)原子力の安全確保に必要な経費	復興庁	-	0165	-	-	-	-	-	×	平成30年度対象	H30	○	
政策名：1. 総合的な防衛体制を構築し、各種事態の抑止・対応のための体制を強化																															
施策名：(1) 周辺海域における安全保障																															
	被災した設備等の復旧	H25	H30	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	防衛省 において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(環)防衛復興政策費 (事項)航空機の整備維持に必要な経費	復興庁	-	-	-	-	-	-	-	×	令和30年度終了事業	H29		
施策名：(2) 島嶼部に対する攻撃への対応																															
	被災した設備等の復旧 【後掲(30-0166)】			-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-																	
施策名：(5) 大規模災害等への対応																															
	被災した設備等の復旧 【後掲(30-0166)】			-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-																	
いずれの施策にも関連しないもの																															
0163	固有財産等の検査	H26	R1	1	1	1	対象外	終了予定	令和元年度で終了した事業である。	0	-	-	-	予定通り終了	法務省、財務省、文科省、厚労省、農水省、国土交通省、防衛省 において執行	復興庁	東日本大震災復興特別会計	(環)環境保全復興政策費 (事項)放射性物質による環境の汚染への対応に必要な経費	復興庁	-	0167	-	-	-	-	-	×	R1年度終了事業	H29		
行政事業レビュー対象 計																															
				1,661,873	1,588,994	1,282,825			1,387,490	513,856	▲873,634	▲493																			
行政事業レビュー対象外 計																															
				15,529	14,914	13,874			15,857	120,167	104,310																				
合 計																															
				1,677,401	1,603,909	1,296,699			1,403,347	634,023	▲769,324																				

注1. 該当がない場合は「-」を記載し、数の数値を記載する場合は「▲」を使用する。
注2. 「執行可能額」とは、補正後予算額から繰越額、移流用額、予備費等を除いた計数である。
注3. 「反映内容」欄の「廃止」、「縮減」、「執行等改善」、「年度内に改善を検討」、「予定通り終了」、「現状通り」の考え方には、次のとおりである。
「廃止」：令和2年度の点検の結果、事業を廃止し令和3年度予算概算要求において予算要求を行わないもの（前年度終了事業等は含まない。）
「縮減」：令和2年度の点検の結果、措置しが行われ令和3年度予算概算要求において何らかの削減を行うもの（事業の取組を行い、部分的に予算の削減を行うもの、事業全体としては概算要求額が増加する場合も含む。）
「執行等改善」：令和2年度の点検の結果、令和3年度予算概算要求の金額に反映は行わないものの、明確な廃止年限の設定や執行等の改善を行うもの（概算要求時点で「改善事項を実施済み」又は「具体的な改善事項を意思決定済み」となるものに限る。）
「年度内に改善を検討」：令和2年度の点検の結果、令和3年度予算概算要求の金額に反映は行わないものの、令和2年度末までに執行等の改善を検討しているもの（概算要求時点で「改善事項を実施済み」又は「具体的な改善事項を意思決定済み」となるものは含まない。）
「予定通り終了」：前年度終了事業等であって、予定通り事業を終了し令和3年度予算概算要求において予算要求しないもの。
「現状通り」：令和2年度の点検の結果、令和3年度予算概算要求の金額に反映すべき点及び執行等で改善すべき点がないもの（廃止、縮減、執行等改善、年度内に改善を検討及び予定通り終了以外のもの）
注4. 予備費を使用した場合は「備考」欄にその旨を記載するとともに、金額を記載すること。
注5. 「外部有識者点検対象」欄については、令和2年度行政事業レビューの取組において外部有識者の点検を受ける場合は下記の基準に基づき、「前年度新規」、「最終実施年度」、「行革推進会議」、「継続の是非」、「その他」のいずれかの選択理由を記載（行政事業レビュー実施要領第2部2（3）を参照）し、平成28年度、平成29年度、平成30年度又は令和元年度の行政事業レビューの取組において外部有識者の点検を受けたものは、それぞれ「平成28年度対象」、「平成29年度対象」、「平成30年度対象」、「令和元年度対象」と記載する。なお、令和2年度に外部有識者の点検を受ける事業については、平成28年度、平成29年度、平成30年度又は令和元年度にも点検を受けている場合には、選択理由のみを記載する（「前年度新規」、「最終実施年度」、「行革推進会議」、「継続の是非」、「その他」のいずれかを記載）。

「前年度新規」：前年度に新規に開始したもの。
「最終実施年度」：当該年度が事業の最終実施年度又は最終目標年度に当たるもの。
「行革推進会議」：前年のレビューの取組の中で行政改革推進会議による意見の対象となったもの。
「継続の是非」：翌年度予算の概算要求に向けて事業の継続の是非等を判断する必要があるもの。
「その他」：上記の基準には該当しないが、行政事業レビュー推進チームが選定したもの。